

体験入学の際に中学校の皆さんから寄せられた主な質問と回答

たくさんのご質問をお寄せいただきありがとうございました。学校案内にも本校の説明が載せられておりますのでそちらもお読みください。

■ 全般的なことに関して

質問	回答
・ 自然災害で電車が止まった場合は、欠席扱いになりますか？	JRが悪天候や車両故障などのため遅延・連休した場合は、欠席とは異なる扱いとなります。
・ 冬季の遅刻の状況や遠方生徒への配慮などはあるのでしょうか。	雨天や降雪で道路が混雑した場合は、状況により判断します。天候に応じて時間に余裕を持った登校を呼びかけています。
・ だいたい何時くらいまでに登校している生徒が多いのでしょうか。	8:10から朝学習を行っており、開始に合わせて登校しています。
・ 始業時間は何時ですか。	朝のSHRは8:30からです。
・ 今、授業は50分で実施されていますが、秋田高校はどうですか。	授業50分で行っています。月～木曜は1日7時間、金曜は1日6時間です。
・ 学習のスピードは他校よりも早いのか。	科目によりますが、全体的には速い傾向があります。
・ 宿題の量はどれくらいですか。	科目によります。
・ 推薦入試制度があるのか、また、どのような基準で行われるのかを教えてください。	秋田県の高校入試の情報については秋田県のHPをご覧ください。 https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/61736

■ 進路指導・授業等に関して

・ 進学実績率の高さから、どのような授業を行っているのか知りたい。	全学年、他者と協働し、主体的に課題を解決する能力の育成を目指した授業実践を行っています。特に進学に必要な学力を身につけるため、1・2年次の授業は圧倒的基礎力の定着を目指しています。また、2年次からは、最難関大学・難関大学・医学部医学科等の進学に対応したガイダンスや問題演習・解説会を3年次まで定期的に継続していきます。
・ 教育理念は何ですか。(文武両道にした理由は何ですか)	本校の教育目標は「品性の陶冶」「学力の充実」「心身の錬磨」の3本柱です。学力を高めるだけでなく、心も身体も逞しく育てる全人教育を行っています。したがって、「文武両道」を推進しており、あわせて「自主自律」の精神も学校行事などあらゆる場面で育んでいくことを目指しています。
・ 秋田高校が生徒に求めているものは何ですか。	校歌にあるように、「己を修めて(自主自律)世のため尽くす(社会を牽引する)」人となるため、授業・行事・部活動などを通して、必要な経験・思考力・学力を身に付けて欲しいと思っています。
・ 毎年多くの生徒が大学進学をする貴校で、どのくらいの生徒が部活動と両立させて取り組んでいるか紹介してください。	部活動への加入率が約90%と非常に高い本校ですが、これまでの先輩たちは見事に両立させて進学して行っています。昨年の全体の進学率は80.1%で、部活動・同好会を頑張った生徒も、東大や東北大、医学部医学科をはじめ、全国の難関大に進学しています。
・ 1日当たりの家庭学習の時間の目安な何時間くらいですか。	学年や時期によって異なりますが、まず学年プラス2時間(1年生は3時間)を目標に皆さん頑張っています。
・ 卒業後の進学率や進学先の内訳を知りたいです。	学校案内やHPに内訳を掲載していますので詳しくはそちらをご覧ください。
・ 総合的な学習の時間では、どのようなことを学んでいるのですか。	本校では総合的な探究の時間は「知の探究」と呼び1年次は個人で研究テーマを決めて探究活動をし、ポスターにまとめて発表し論文にまとめます。2年次は1年次の経験を活かしグループでテーマを設定して探究活動をし、年度末に「知の探究コンテスト」を行います。大学の先生に審査員をしていただきます。探究活動の仕方や論文等の書き方、プレゼンテーションの仕方等も学びます。
・ 普段オンライン授業は行っているのですか。タブレットを持ち帰って自宅での授業もあるのですか。	タブレットは毎日持ち帰り、家で充電することになっています。欠席の生徒に対して、普段の授業をMeet配信しています。

■ 部活動や学校生活に関して

・HPに載っている三大行事とは、どんな行事ですか？	「運動会」「秋高祭」「学級対抗」（スポーツ大会）を秋高三大行事と呼んでいます。生徒会執行部が中心となり企画・立案・運営を行います。どの行事も生徒が主体となって運営をしていることが秋田高校の特色であり、どの行事も生徒は楽しみにして、盛り上がります。また、北雄ガイダンス（1年生）、希望者による「北雄の翼」、東京大学見学会、東北大学見学会、知の探究コンテストなど、進路的な行事、探究に関する行事にも力を入れています。があります。	
・秋高三大行事とはどのようなものですか。		
・特に力を入れている学校行事は何ですか。		
・秋田高校の生徒が、特に楽しみにしていて盛り上がる行事は何か教えてください。		
・生徒会活動では、主にどのようなことを行っていますか。		
・なぜ服装を自由にしているのですか。		着想の自由の精神は、生徒の自主自律の伸長を目指すためのものです。
・市外から通学している生徒で下宿している生徒はどれくらいいるでしょうか。		全校生徒816人のうち下宿などをしている生徒は22人います。
・親元を離れて下宿生活などを行っている生徒はどのくらいいますか。		
・校則はどのような感じですか。	生徒手帳の校則には「目標・方針」「授業時数」「単位の認定」「欠席・欠課等」「懲戒」など学校生活に必要な基本的きまりがまとめられています。このほかに生徒会のきまりをまとめた「生徒会会則」や秋田高校生徒の校内外における生活基準を示した「生徒心得」があります。有意義な高校生活を送るためにこれらの規則を遵守しなければなりません。	
・クラブ、同好会は週に何回活動しているのか。	部活動・同好会によっても異なりますが、週1回以上の休みを設けながら、文武両道を目指して活発に活動しています。	
・部活、サークル等への生徒の加入率はどれくらいですか。	運動部への加入率は5割ほどです。文化部も含めた部活動への加入率は90%ほどです。同好会も合わせればほとんどの生徒が何かしらに所属し活動しています。	
・部活動に所属している生徒の割合を教えてください。学習との両立が心配です。		
・囲碁将棋部に興味があるのですが、遠征などはどのくらいの頻度がありますか？	・囲碁部で遠征は実施していません。大会は全県が5月、全国が8月に2つ、全県新人が10月、東北大会が11月、全国選抜が3月にあります。参考にしてください。 ・将棋部でも遠征は実施していません。全県大会が5月（全国大会は8月）、竜王戦予選が6月（全国大会は8月）、全県新人が10月（東北大会が12月、全国大会が3月）にあります。 ・なお、本校では囲碁部と将棋部が分かれています。	

■ 理数科に関して

・理数科と普通科理系の違いはなんですか。	学習内容は普通科も理数科も同じです。違いとしては、理数科では大学の先生等による特別講義や実験、自分たちでテーマを設定して調査・研究・論文作成・発表する課題研究等があります。進学先は工学部や医学部が多いです。
・普通科と理数科との具体的なカリキュラムの相違点は何ですか。	
・2学年から設けられる理数科は、希望すれば入ることができるのですか。	理数科は定員が35人です。1年生の秋に、理数科の希望調査を行います。理数系分野への興味関心の様子、進路希望などを確認し、学習状況も含め選考を行います。
・理数科を希望する場合の選考基準などについて教えてください。	

■ その他

・昼食を持参することになりますが、学食や昼食販売はありますか。	学食はありますし、購買ではパンやおにぎりなどを販売しています。
・今回の体験入学に友人も参加するのですが、片方の部活の体験が早く終わった場合、待機できる場所はありますか。	特に待機する場所はありません。校舎の外で待って貰うこととなります。